

第 674 号

2016年 4月5日

(平成28年)

発行

国立市公民館

〒186-0004

国立市中1-15-1

TEL 042-572-5141

FAX 042-573-0480

休館日：毎週月曜日

公民館の催し

講座やイベントなど、公民館が主催する催しは「公民館だより」やホームページでお知らせしています。毎月さまざまな催しを実施していますので、お気軽にお越しください。

「公民館映画会」や、最近出版された本・話題になった本の著者をお招きしてお話をうかがう「図書室のつどい」など、申し込み不要で、毎月開催している講座もあります。(2ページ以降参照)



「図書室のつどい」では、毎月さまざまなテーマを取り上げます

学び、つどい、広がる場

—公民館をご利用ください—

公民館は市民の学習・文化活動や仲間づくりなどのための学習施設です。会場を利用してグループの学び、講座や図書室などを通して個人の学びを広げることができます。講座への参加や会場の利用は原則無料です。まずはお気軽においでください。

講座への参加時等、手話通訳が必要な方は、事前に公民館へお問い合わせください。

今年度の公民館講座が始まります！

*印は参加自由、他は事前申し込みが必要です。
各講座の詳細については、2ページ以降をご覧ください。

4月8日(金) 朝
にほんごサロン

21日(木) 夜*
文化祭実行委員会

24日(日) 昼*
シネボックス
CINEVOX公民館映画会
『阿賀に生きる』

26日(火) 夜*
図書室のつどい
「わたしたちはどう働くか」

5月7日(土) 昼~
しょうがいしゃと作る陶芸講座

11日(水) 朝~
シルバー学習室
生活のための日本語講座

12日(木) 夜~
くにたちブッククラブ

18日(水) 朝~
女性のライフデザイン学

21日(土) 昼~
からだであそぼう
—身体表現ワークショップ—

どなたでも利用できます



図書室

図書室には約2万4千冊余りの本と、日本語・外国語の新聞、雑誌が約50種類あります。公民館活動、市民活動の資料室としての役割も持っています。開室時間中は自由に読むことができ、国立市内在住、在勤、在学者および国分寺と府中、立川市民は借りることもできます。

図書利用カードは図書館と共通です。初めて借りる方は利用登録が必要です。詳細は公民館までお問い合わせください。

開室時間 火、木、金、日、祝日…朝9時～夕5時

水曜日、土曜日…朝9時～夜8時

休室日 毎週月曜日と年末年始



講座関連図書コーナー



1階 市民交流ロビー

グループの集まりの前後や合間に休憩することができます。また壁面はグループの展示会などに利用することができます。



シルバー学習室の水彩画展



公民館ではWi-Fiが使えます。日頃の学習活動等でご活用ください。

〈女性の生きかたを考える講座〉

女性のライフデザイン学

保育付き

コーディネーター 堀本麻由子 (東海大学)

一人の大人として、同じ地域に暮らす女性たちと一緒に学び合う時間を持ちませんか。女性が生きていくときに向き合う課題について、「自分はこのままで良いのだろうか…」そう感じたことはありませんか。参加者どうして話し合うことで、新しい考え方やものの見方を発見し、次のステージを見つめてみましょう。

大人が学んでいる間、子どもは保育室であずかります。

とき 5月11日～9月14日 (全11回)
(7月20日～8月31日は夏休み)
毎週水曜日、朝10時～12時

ところ 公民館 3階集会室ほか

対象・定員 女性 (年齢不問)、20名 (先着順)

申込先 4月6日 (水) 朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141

保育 子ども定員15人 (先着順、市内在住であること)。
保育室オリエンテーションを5月11日 (水) 朝10時から行います。おやつ代330円 (全11回分) をお持ちください。

| 回 | 内容 |
|----|----------------|
| 1 | 講座へようこそ |
| 2 | 公民館・公民館保育室を知る |
| 3 | 女性のライフコース① |
| 4 | 女性のライフコース② |
| 5 | 女性のライフコース③ |
| 6 | これからの生きかたを考える① |
| 7 | これからの生きかたを考える② |
| 8 | これからの生きかたを考える③ |
| 9 | 暮らしやすいまちを目指して |
| 10 | これからの学びへ① |
| 11 | これからの学びへ② |

60人の声

—公民館60周年に寄せて⑤—

公民館60周年にちなみ、公民館に縁のある60人の市民・関係者による、公民館へのメッセージ集の連載です(掲載順不同)。

濃密な時間をすごした公民館

安藤容子(サクソフオン奏者)

／ちえのわ

公民館に行くのが楽しみになるなんて、若い頃には想像も出来ませんでした。子どもが生まれて行動範囲が徒歩圏内になり、24時間育児体制に疲れ、週2時間子どもと離れて大人だけの時間がとれるなら、「女性の生きかた講座・保育付」の申し込みをしました。それから5年。私は学ぶ事の楽しみを知り、子どもは2人共保育室の柔らかな雰囲気の中でゆったりと育てられ、公民館で過ごした時間を軸にして仕事を持つ女性として母として地域の一員として歩んでおります。

公民館に行くのが楽しみになるなんて、若い頃には想像も出来ませんでした。子どもが生まれて行動範囲が徒歩圏内になり、24時間育児体制に疲れ、週2時間子どもと離れて大人だけの時間がとれるなら、「女性の生きかた講座・保育付」の申し込みをしました。それから5年。私は学ぶ事の楽しみを知り、子どもは2人共保育室の柔らかな雰囲気の中でゆったりと育てられ、公民館で過ごした時間を軸にして仕事を持つ女性として母として地域の一員として歩んでおります。

公民館でひびきサイナー

井上恵子(彩人形グループ)

それが変わったのは38年前の事。先生が急遽引越される事になり、集まれる場所を探す。そこで公民館の部屋を借りる事に。良かった、今まで通りお稽古ができる！それ

だけだった。ところが毎月の調整会に参加する事から関わり方が変わってきたのだ。文化祭へと声をかけられたのをきっかけに、改めて「公民館だより」に目を通し、色々な講座やイベントに顔を出してみよう。エッ？ちよつと違っていたかな？公民館とは「社会教育の場」という事が認識されたのだ。

公民館は、出会いと学びの広場だった。それは単なる知識を超えて、地域や人々との間柄を再発見する旅となった。その契機は、公民館運営審議会の委員になったことである。私には、先輩委員・活動家との「他者」との遭遇であった。基本的な人権、教育権、生存権など公運審の審議の過程、命題、それぞれの時代を映した課題の審議の過程で、住民自治の心や学んだ。それは、また自己・他者・間柄を学ぶ町づくりの、ライフワークへの旅でもあった。

他者との遭遇

上野英雄(希望社会研究会)

公民館は、出会いと学びの広場だった。それは単なる知識を超えて、地域や人々との間柄を再発見する旅となった。その契機は、公民館運営審議会の委員になったことである。私には、先輩委員・活動家との「他者」との遭遇であった。基本的な人権、教育権、生存権など公運審の審議の過程、命題、それぞれの時代を映した課題の審議の過程で、住民自治の心や学んだ。それは、また自己・他者・間柄を学ぶ町づくりの、ライフワークへの旅でもあった。

ジャンケン・ポン

大貫佐知子(マトリョーシカの会)

「あー！残念。負けた！」「やった！」公民館の場所取り(調整会)

ではおなじみの光景。同じ時間帯に複数の団体が競合するのだから仕方がない。上手く話し合いで解決すれば良いのだが、お互い譲れない時はじゃんけんやアマダくじで一喜一憂。そんな時にいつも思うのは、もっと部屋数が多ければ良いのにと。コーラスや合奏の団体はどうしてもピアノのある音楽室やホールに集中してしまう。建て増しは無理としてもなんとかならないものだろうか。

人生を豊かにする場として

武内法行(公民館だより編集 研究委員会委員)

国立に住んで良かったと思えるもの。春の桜、街の景観、知的な住民層等々、加えて公民館の講座やサークル活動でしょうか。私は文学講座や謡曲のサークルに入っていますが、目下定年後の趣味と社会参加の柱になっています。やっと思われた自由時間を好きなもの、未知な世界に触れ得ることは精神を豊かにしてくれますね。これからも単なる実務や生活を超えた楽しみや価値を公民館が提供し、人々の活動、教養の場と

なるよう願っています。

公民館に入ってみました

立川康(万葉を詠む会)

バスから眺めていただけの公民館に思い切って入ったのは退職後。そこで知った「わいがや」でサポーターの若者と雑談、一杯のコーヒを楽しみ日々となった。そして公開講座を知り「古典を読む」に参加し皆勤で10年、顔見知りも増えた。仲間と自主講座を立ち上げ10年で万葉集全20巻を読破、今は2巡目を続けている。思ってもみなかった20年は公民館のお陰。気楽に入館し、意欲が次々と想定外に展開できる、開かれた公民館の永い存続を期待する。

公民館と連携する

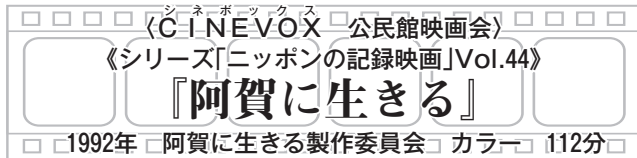
保坂一房(図書館協議会会長)

2015年2月、くにたち図書館のウェブシステムが更新され、市民は図書館・公民館・郷土文化館が所蔵する図書の書誌情報を横断的に検索できるようにになりました。このような試みは、多摩地域では初めてのことです。国立市に関する詳細な地域情報は、他では得ることができません。今後とも図書館・公民館・郷土文化館の情報共有化を推し進めて、さらなる連携が図られることに期待します。

社会教育活動の拠点として

柳田憲一(社会教育委員の会議長)

社会教育委員の会では、教育委員会より「生涯学習振興・推進計画」に関わる基本施策の体系や重点施策等、そのあり方について「諮問」を受け、審議を行っています。市民活動の核となっているのは公民館であり、国立市で生涯学習振興・推進計画が策定された場合、様々な形で連携・協力し合いながら、生涯学習の推進を図ればと考えています。公民館の益々の発展を祈念いたします。



監督 佐藤 真 撮影 小林 茂

豊かな水量を誇り、日本海へと注ぐ新潟県、阿賀野川。新潟水俣病が発生したことで知られる流域に住む老人たちの日常の姿を、佐藤真監督らスタッフが村で共同生活を送りながら、4年の歳月をかけて真摯に記録した日本記録映画史上屈指の名作。苦しいことも悲しいこともあるけれど、じいちゃんやばあちゃんと一緒に酒飲んで、バカ話して、笑って、歌って……この映画を見ていると、そんな楽しい輪のなかに自分も居るような感じすらしてくる。

とき 4月24日(日) 昼2時～

ところ 公民館 地下ホール

定員 85名(当日先着順)

※申し込みは不要です。ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

外国からきたみなさんのための

にほんごサロン

いま国立で生活している外国からきたみなさん、
みんなで話しながら交流しませんか。

「ゴミってどうやって捨てればいいの?」、「子どもが学校からもらってくるお便りが読めない」、「友達が欲しい!」など、悩みや疑問を話してみましょう。
ぜひ参加してください。

とき 4月8日、5月20日、6月3日、7月15日

※いずれも金曜日、AM10:00～12:00

8月以降の日程は公民館へお問い合わせください。

ところ 公民館 3階講座室など

申込・問合先 公民館 ☎042-572-5141

協力: KUNIBO (くにたち地域外国人のための防災連絡会)

生活のための にほんごこうぎ 日本語講座



生活に必要な日本語を学びます。日本語のレベルに合わせて勉強できます。市内に住んでいる小さな子どものいる方は、子どもをあずけて勉強できます。

くわしいことは公民館までお問合せください。

公民館 ☎042-572-5141

| 曜日 時間 | 火曜日 Am.10:00～11:30 | 火曜日 Am.10:00～11:30 | 火曜日 Pm.6:30～8:00 | 水曜日 Am.10:00～11:30 | 水曜日 Am.10:00～11:30 | 木曜日 Am.10:00～11:30 | 木曜日 Am.10:00～11:30 |
|----------|-----------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| コース | 入門 | 初級Ⅱ | 夜・初級 | 初級Ⅰ | 会話 | 入門 | 初級Ⅱ |
| 対象 | これから勉強を始める方 | 日本語で簡単な会話ができる方 | ひらがなの読み書きができる方 | ひらがなの読み書きができる方 | 日常会話を学びたい方 | これから勉強を始める方 | 日本語で簡単な会話ができる方 |
| 講師 | 河村 双葉 | 森 恵子 | 谷 美穂 | 寺尾 三枝子 | 井本 美穂 | 山本 誠子 | 森 恵子 |
| 開始日 | 5月17日～ | 5月17日～ | 5月17日～ | 5月11日～ | 5月11日～ | 5月12日～ | 5月12日～ |

※各曜日の午前の講座終了後と土曜日の10時から、ボランティアによる会話練習のサポートがあります。

場所 公民館 定員 各コースとも15人くらい
費用 テキスト代 2,500円くらい
申込先 公民館2階窓口で申し込んでください。
火曜～金曜 Am.9:00～Pm.5:00 (祝日を除く)

Japanese classes for living life in Kominkan
From 11 May 2016, new semester will start.
If you would like to join this program or for more information,
Please call Kominkan or come to the office (2nd floor).
Kominkan ☎042-572-5141

於公民館举办的日常日本語講座將於2016/5/11
开始新学期。想参加讲座或了解更多资讯,
请来电公民馆或前往公民馆办公室(2楼)。
公民館 ☎042-572-5141

생활을 위한 일본어 강좌

2016년 5월 11일부터, 일본어 강좌를 시작합니다.
참가하시고 싶은 분, 자세한 내용을 알고 싶은
분은 공민관으로 전화를 하시거나, 2층 오피스로
오셔서 문의 바랍니다.
공민관 ☎042-572-5141



←日本語講座のようす

各曜日の講座終了後や、土曜日は地域のボランティアスタッフとの会話を楽しめませう



しょうがいしゃ青年教室

しょうがいしゃ青年教室は、しょうがいがある若者となし若者が共に活動して、お互いに学び合う場をつくることを目的とした青年教育事業です。一緒に活動するメンバーとスタッフを募集しています。

7つのコースに分かれ、年に6~10回程度活動します。いずれかのコースを選んで参加できます。また、全体での活動(クリスマス会、合宿など)も年に数回あり、希望に応じて参加できます。

期間 5月~来年2月(一部3月まで)。月1~2回程度
対象 市内在住・在学・在勤の学校卒業後~30歳くらいまでのしょうがいしゃ手帳を持つ方 ※共に活動するスタッフも募集しています!
申込先 4月15日(金)までに、朝9時~夕5時の間に来館または電話で、ご連絡ください。
公民館 2階受付 ☎(572) 5141
※受付時間内に来られない方は早めにお電話ください。
※コースの参加人数にはそれぞれ定員がありますので、ご希望にそえない場合もあります。



一泊二日の合宿 (山梨県にて)

しょうがいしゃと作る陶芸講座

陶芸をしながらしょうがいがある若者と交流をします。作った作品の一部は公民館にある「喫茶わいがや」の食器として使います。講座終了後は、公民館1階の市民交流ロビーで、作品展を開きます。関心のある方の参加をお待ちしています。

講師 木村 富美枝、大野 博美

とき 5月7日~7月16日(全6回)
第1・3土曜日 昼1時半~3時半

ところ くにたち郷土文化館 研修室
※初回は公民館1階青年室で説明会を行います。

対象 原則全回参加できる方(18歳以上)

定員 10名(先着順)

申込先 4月8日(金)朝9時~
公民館 ☎(572) 5141

スポーツ: 市内の体育館や校庭でさまざまなスポーツに挑戦します。昨年度はソフトボールや大縄などをしました。

活動日時: 第1金曜日の夜6時半~8時

Y Y W: 一人ではやらないことを皆で企画して楽しい時間を過ごす講座。昨年度はピタゴラススイッチを作りました!

活動日時: 第2金曜日の夜7時半~9時

クラフト: オリジナルの工芸作品を作ります。昨年度はパステラスや凧を作りました。

活動日時: 第4土曜日の夕5時半~7時

リトミック: 音楽のリズムに合わせて身体を動かします。

活動日時: 第2土曜日の昼2時~4時(8月はお休み)

料理: さまざまな料理を皆で作って食べます。

昨年度は炊き込みご飯やちゃんぽんなどを作りました。

活動日時: 隔月第3土曜日の夕5時半~8時

喫茶実習: 公民館内の「喫茶わいがや」で喫茶体験をします。開店時間と希望日時を調整して日程を決めます。

陶芸: 毎月第1・3土曜日の午後 ※左下段参照

〈身体表現ワークショップ〉 からだであそぼう —のびのびとうごくワークショップ—

のびのびとからだを動かして、自分を表現してみませんか? まずは深呼吸をしてからだをほぐし、音楽やもの、いっしょに参加するメンバーのからだなど、毎回、いろいろなヒントを使って楽しみながら自分のイメージを豊かに表現していきます。

こころもからだも柔らかくして自分の可能性を開放し、仲間と楽しく作品を創りましょう。全8回の講座の最後には、青年室のクリスマス会で作品を発表します。

ファシリテーター 大川 あじさい

〈プロフィール〉多摩美術大学卒。アーティスト。演劇・ダンス・絵画作品など発表。ジャンルにとらわれない独自の表現を模索・活動中。「喫茶わいがや」元スタッフ。

とき 全8回。5月21日、6月25日、7月16日、9月24日、10月22日、12月3日、12月10日(夕4時半~6時半まで)、11日(発表会)

12月10日以外はすべて昼2時~4時

ところ 公民館 地下ホール

対象 身体を使って表現すること、しょうがいがある人と一緒に舞台をつくることに関心がある方。年齢・国籍・性別・しょうがいの有無は問いません。
※しょうがいのある方は、後日面談をする場合があります。保護者の方や、ヘルパーさんの参加も、大歓迎です!

定員 20名(先着順)

申込先 4月8日(金)朝9時~5月13日(金)夕5時
公民館 ☎(572) 5141

言葉のとげ、境界にたつ文学

へくにたちブッククラブ

月に一度、小説の世界に浸ってみませんか。この講座では、作品を読んで各自の読み出し合い、参加者の話や講師のお話を聞いて読みを深めます。

今年度のブッククラブは、古いものから新しいものまで、様々なジャンルを超えていくような多様な作品がそろいました。どうぞご参加ください。

| 月日 | 作品 | 講師 |
|----------|---|------------------------|
| 5/12(木) | 岩城けい 『さよつなら、オレンジ』 (ちくま文庫) | 紅野 謙介 (日本大学・日本近代文学) |
| 6/9(木) | 夏目漱石 『明暗』 (新潮文庫) | 佐藤 泉 (青山学院大学・日本近代文学) |
| 7/14(木) | 鹿島田真希 『冥土めぐり』 (河出文庫) | 山岸 郁子 (日本大学・日本近代文学) |
| 9/8(木) | 三島由紀夫 『近代能楽集』 (新潮文庫) | 榎本 正樹 (現代日本文学) |
| 10/13(木) | 車谷長吉 『鹽壺の匙』 (新潮文庫) | 大木 志門 (山梨大学・日本近代文学) |
| 11/10(木) | 室生犀星 『蜜のあわれ』 (講談社文庫) 『蜜のあわれ われはうたえどもやぶれかぶれ』 所収 | 金井 景子 (早稲田大学・日本近代文学) |
| 12/8(木) | 野坂昭如 『アメリカひじき・火垂るの墓』 所収 (新潮文庫) | 大野 亮司 (亜細亜大学・日本近代文学) |
| 1/12(木) | 倉橋由美子 『大人のための残酷童話』 (新潮文庫) | 小平 麻衣子 (慶應義塾大学・日本近代文学) |

とき 夜7時半～9時半
ところ 公民館 3階講座室
申込先 公民館 ☎(572) 5141



シルバー学習室

新たな発見と地域の仲間づくり

1年間を通してさまざまなことを学びながら、同じ市内に暮らす仲間との交流を深めていく講座です。終了後には同窓会「心遊会」に参加して、サークル活動も続けることもできます。
春から新しいことに挑戦してみたい方、市内での仲間づくりをしたい方、ぜひご参加ください！

とき 5月11日～3月1日 毎週水曜日 朝10時～12時
ところ 公民館 3階集会室ほか(福祉会館や郷土文化館等)

対象 おおむね60歳以上の市内在住の方
定員 25名(年間を通して参加できる方)

申込先 4月6日(水)朝9時～ 公民館 ☎(572) 5141

《主な内容》※全ての講座に参加していただきます。

◆健康を考えた手軽な料理
高血圧や骨粗しょう症予防の食事などを作ります。
講師 北川 みどり(管理栄養士)

◆くにたちの自然に目をむける(自然観察)
市内を歩いて、春と秋の植物を学びます。
講師 神成 カネ(なすなの会) ほか

◆三原色で絵が描ける(水彩画入門)
初心者でも描きやすい「キミ子方式」で水彩画に挑戦します。
講師 松本 キミ子(キミ子方式アートスクール)

◆音を楽しみながら体を動かす(リトミック)
軽い運動をしたり歌を歌って、心と体をほぐします。
講師 濱谷 紀子(同志社女子大学)

◆くにたちの昔の暮らしを知り、時代を振り返る(歴史)
昔の道具や食事から、国立の歴史を学びます。
講師 佐伯 安子(くにたちの暮らしを記録する会)

◆高齢者の生活を考える(リクエスト講座)
高齢者福祉制度や市内の高齢者グループの活動など、皆さんが学びたいことを取り上げます。
*各コースの間には懇談会を行います。

公民館運営審議会報告

3月8日(火) 第17回定例会を開催。委員15名、館長、職員2名が出席。傍聴2名。

前回の議事録確認
教育長への要望書
2月22日、教育長に「国立市公民館の館長人事に関する要望書」を提出。3月に意見交換を行う。

協議事項
○諮問「国立市公民館の事業評価のあり方について」評価読み手に対応した三つの小委員会にわかれて、審議を開始した。

報告事項
○事務事業評価委員会結果報告書
1月に報告書「市報くにたち・公民館だよりの発行業務について」がでた。諮問を受けている事業評価のあり方へ反映させたい。

○公民館だより編集研究委員会
事務事業評価結果報告書の評価内容を重くとらえた。テーマの選択、関心の持たせ方、市民の要望に応える紙面作りを努力したい。

○社会教育委員の会
3市の調査の意見交換、課題の洗いだしを行い、計画と評価を考慮しながら今後重点課題についてのとりまとめ方を討議している。

○東京都公民館連絡協議会委員会
来年度へむけて引き継ぎ事項と協議会を脱会した市への働きについて討議した。

次回定例会は4月12日(火)午後7時15分から。傍聴歓迎。

(大井)

第61回 くにたち市民文化祭
文化祭を一緒につくみましょう!
第1回実行委員会のお知らせ

秋の市民文化祭に向けて、実行委員会を立ち上げて準備に入ります。

文化祭は、グループ活動や美術、伝統文化、芸能など、日ごろの活動の成果を発表する場です。文化の交流で、地域の仲間を広げてみませんか。1回目の実行委員会では発表の日時や場所を決めます。

みんなで盛り上げ、地域での豊かなつながりをつくりましょう。多くのグループの参加をお待ちしています!

第1回 文化祭実行委員会

とき 4月21日(木)夜7時~
ところ 公民館 地下ホール
連絡・問合せ先 公民館 ☎ (572) 5141
※実行委員会は全4回開催予定です。

〈図書室のつどい〉
わたしたちはどう働くか
—日本を食いつぶす妖怪=ブラック企業—

講師 今野 晴貴 (NPO法人POSSE代表)

NPO法人POSSEを2006年に設立し、年間2000件の労働相談を受けてきた今回講師の著書『ブラック企業 日本を食いつぶす妖怪』(文春新書)は、その実態をはじめ体系的に分析し告発した本として大佛次郎論壇賞を受賞、ベストセラーになりました。今野さんは、異常な長時間労働やパワーハラスメントなど劣悪な労働条件で若者を働かせ、人格が崩壊するまで使いつぶすブラック企業の実態を明らかにすると同時に、ブラック企業によって正常なものが「ブラック化」し、日本社会が劣化していく現状に警鐘を鳴らしています。

今回はこうしたブラック企業問題について解説いただきながら、なぜ違法労働がなくなるのか、どうすれば公正な労働環境に改善できるのか、若者だけの問題ではなく、「わたしたち」の問題として一緒に考えたいと思います。

〈今野さんの本〉『求人詐欺』(幻冬舎)、『君たちはどう働くか』(皓星社)ほか多数。

とき 4月26日(火)夜7時~9時
ところ 公民館 3階講座室 定員 35名(当日先着順)
※申し込みは不要です。ご自由においでください。

〈社会体育事業〉
小学生の初心者水泳教室

日時 5月18日(水)・19日(木)・25日(水)・6月1日(水)・2日(木)・8日(水)・15日(水)・16日(木)計8回 昼4時~6時まで(初回は昼3時50分集合)
場所 くにたち市民総合体育館 室内プール
費用 無料
指導員 国立市スポーツ推進委員 保坂智子他助手数名
対象・定員

市内在住・在学の小学4・5・6年生
計40名(泳ぎの苦手なお子さんが対象です)
※応募者多数の場合は抽選。参加が初めての5、6年生が優先となります。

申込方法 往復はがきの往信用裏に住所・氏名(フリガナ)・学年・性別・緊急連絡先電話番号を、返信用表にも住所・氏名を明記の上、お申し込みください。
※はがき1枚につき1名。複数名の記載、記載漏れの場合は無効とします。

申込締切 4月18日(月) 必着
申込先 〒186-8501 国立市教育委員会 生涯学習課「小学生の初心者水泳教室」係
問い合わせ先: 生涯学習課 社会教育・体育担当
電話 (576) 2107 (直通)

還暦軟式野球の部員募集
市内唯一の還暦野球チームです。健康の維持・増進を図り、楽しくプレーしたい野球好きを募集中。活動日は火土曜。まずは、練習にご参加を。国立フレンド・シニア
日時 毎週火曜日午前中(練習)
場所 谷保第三公園野球場
連絡先 石垣(573) 0817



ひろば
(8ページにもあります)

水泳クラブ「紫水会」会員募集
水温む春、水泳を始めませんか。目的はさまざまですが、和気あいあいのクラブです。初心者から上級者まで公認コーチの指導を受けます。性別・年齢不問。体験可。
日時 毎週火曜日 昼2時~4時
場所 総合体育館 室内プール
連絡先 成瀬(576) 5858

「太極操サークル」会員募集
ゆつくりとした動きの武術である太極拳は、健康・美容に効果があります。老若男女問わず初心者の方も安心してできるレッスンです。まずは体験を!
日時 毎週火曜日 朝10時~12時
場所 矢川集会所
連絡先 長谷川(8303) 7254

水泳「CFC」会員募集
春爛漫、新緑、スイミングの季節です。水に浮くのはとても気持ちの良いものです。心も体もリフレッシュしましょう。会員、コーチ全員女性。初心者可、体験可。
日時 毎週火曜日 正午~昼2時
場所 総合体育館 室内プール
連絡先 石森(575) 3905

「国立水泳会」新年度会員募集
春の足音が近づいてきています。若さと健康を保つ為に水泳を始めませんか。レベル別に公認コーチが指導します。性別、年齢不問。体験にどうぞ。
日時 毎週火曜日 夜7時~9時
場所 総合体育館 室内プール
連絡先 山田(573) 5013(夜)

ひろば

(7ページにもあります)



国立市 春季バレーボール大会

女子の部 (9人制)

日時 4月17日(日)朝9時

場所 総合体育館

連絡先 副田(580) 0856

男子の部 (6人制)

日時 6月5日(日)朝9時

場所 総合体育館

連絡先 佐土原(575) 7661

※申し込み・参加費等の詳細は、連絡先まで

俳句を楽しみませんか 埋木会

「療」北斗同人岡山祐子先生の指導の下明るく前向きに参加者には親切をモットーに、四季折々の景色と言葉を自分に引き寄せてゆつくり学んでゆきましょう。

日時 毎月第一木曜日 昼1時

場所 郷土文化館 研修室

連絡先 漆畑(572) 7244

ヴォイストレーニング会員募集

ぐるーぷレニーは安井えい子先生(藝大声学科卒)の指導の下、正しい発声法を学びながら童謡愛唱名歌等を歌って楽しむ会です。ご参加をお待ちしています。

日時 第二・四金曜日 朝10時

場所 スタジオレニー(富士見台)

連絡先 伊藤090(4660) 1195

くにたちマザーグース

日本の歌・世界の民謡・名曲など誰でも知っているメロディーを合唱しています。会員も年を重ねて楽しく歌い続けてきました。年二回の合唱祭に向けて練習中です。日時 月三回木曜日朝10時〜正午

植物画グループ「スイートピー」

国立芸小ホールアトリエで十年以上続いている仲間です。水彩絵具で月二回花を描いています。初心者から優しく指導してください。見学歓迎。

日時 毎月第二・四水曜日 午後

場所 芸小ホール アトリエ

連絡先 安井080(5528) 2658

太鼓たたいて健康に！会員募集

主にアフリカ起源の太鼓をたたいたり、鳴り物を使い、認知症予防、心身のバランス回復、ストレス発散します。楽器はこちらで用意、初心者歓迎。たたいて健康。

日時 月曜不定期 昼1時半〜3時

場所 郷土文化館

連絡先 末兼080(3404) 0808

くにたち写真会 写真展

公民館ロビーで恒例の写真展を開催します。指導は全日写真総顧問の日橋義雄先生。会員の作品約70点が展示されます。

日時 4月6日(水)〜12日(火)

場所 公民館 市民交流ロビー

連絡先 松永(573) 7915

第208回くいしんぼクラブ

グリーンカレーとタイ風卵焼きを作ります。材料費800円。ふきんとゴミ袋をご持参下さい。日時 4月16日(土) 昼1時

戦場へ行くかもしれない人達へ

「元・陸自レンジャー隊員が安保法制に反対する理由」と題して講師の井筒高雄さんが自衛隊と戦争のリアルを語ります。若い世代にぜひ。土曜夜会くにたち主催。

日時 4月16日(土) 夜6時半

場所 国立商協ビルさくらホール

連絡先 植松090(7831) 3383

第12回さわやか水彩画展

水彩画を楽しむのびのびと描くことをモットーに活動しているサークル「くにたち彩の会」です。作品展を開催しますので、ご覧ください。

日時 4月22日(金)朝10時〜27日(水)

場所 芸小ホール2階ギャラリー

連絡先 中込(573) 3971

くにたち国際友好会 WING

4月の異文化コミュニケーションの会は、一橋大学留学生のカーン・ムハンマド・ファワード氏にパキスタンの歴史や文化、諸事情について紹介していただきます。

日時 4月21日(木) 夜6時半

場所 一橋大学 国際交流会館

連絡先 和田090(3497) 2110

〈サークル訪問2016〉

「ハングル友の会」

この会は、25年程前、公民館の韓国語講座から発足した自主グループである。

ムン ヒヨンスクさんは、二代目の先生で20年以上教えていらっしゃるベテランである。

現在、クラスは女性二人、男性一人、皆さんとても熱心で意欲的、家でもラジオ講座を聞いて勉強しているようだ。

また公民館で日本語ボランティアをしていることも共通していて、教える立場としても役に立っているという。

学ぶきっかけは、文化や料理が好きの方、韓流ドラマにはまった方、友人に刺激を受けてと様々だが、ハングルの持つ多彩な表現力に魅かれ、日本語との比較も面白いという。

授業は、少人数だからこそその和やかでアットホームな雰囲気と、すぐに順番がまわってくるという適度な緊張が感じられる。

まずは会話のレッスン。身の回りの出来事などを一人ずつ話していく。その中で文化や慣習の違いなどにも触れられ興味深い。その後テキストを使い、音読、文法の

勉強へとテンポよく続く。一時間半はあっという間に過ぎていく。

ムン先生は社会学を専門に勉強していらっしゃる方でもあり、公民館という場で韓国語を学ぶことの意義を「学んだことを地域との繋がりに発展させていくこと」と強調された。言語だけでなく文化、歴史、慣習などを学ぶことで、相互の理解、交流を深めることは、今のような社会情勢にはとても大切なことだと思った。

「言語から世界を読み取ることが楽しいです」とおっしゃる先生の言葉が印象的だ。一緒に楽しく学ぶ仲間(初級程度)を募集中、みなさんから「オセヨ！」(来てください)とのメッセージです。

日時 第一、第三火曜日 4時から5時半

場所 公民館 小集会室

連絡先 工藤(577) 8179

〈文・写真〉高木裕子



カッチハブシダ! (ご一緒に!)